

消毒液の希釈方法

職域において、ドアノブ、階段の手すり、エレベーターの操作盤、電源スイッチなどを消毒する際には、下記の消毒液も用いてください。

消毒の際は、マスクや手袋等を用いて実施してください。

➤ 消毒液の希釈方法

例 6% 次亜塩素酸ナトリウムの希釈液の調整法

市販の次亜塩素酸ナトリウム製品の濃度には、10%・6%・1%等があります。

例 1) 6%溶液を用い、0.1%濃度に調整したい場合

原液	調製濃度	得たい量			
6%		0.1ml	1ml	10ml	100ml
	0.1%				
水		5.9ml	59ml	590ml	5,900ml
Total量		6.0ml	60ml	600ml	6,000ml

*原液 6%溶液を用いて、0.1%溶液になるよう希釈するには、6%溶液を 0.1ml とり、水を 5.9ml 加えると、0.1%液 6ml が得られる。

*原液 6%溶液を用いて、0.1%溶液になるよう希釈するには、6%溶液を 10ml とり、水を 590ml 加えると、0.1%液 600ml が得られる。

例 2) 6%溶液を用い、0.02%濃度に調整したい場合

原液	調製濃度	得たい量		
6%		0.02ml	2ml	20ml
	0.02%			
水		5.98ml	598ml	5,980ml
Total量		6.00ml	600ml	6,000ml

*原液 6%溶液を用いて、0.02%溶液になるよう希釈するには、6%溶液を 2ml とり、水を 598ml 加えると、0.02%液 600ml が得られる。

(注 明良作成)

➤ 市販の漂白剤を用いたときの調整法

漂白剤として市販されている次亜塩素酸ナトリウム液の塩素濃度は約 5%です(家庭用塩素系漂白剤ハイター、ブリーチ等)。濃度は必ず確認してください。

例)市販の漂白剤(塩素濃度約 5%)の場合:

ペットボトル 1 杯約 5ml、漂白剤のキャップ 1 杯約 20~25ml

対象	濃度	希釈方法
	希釈倍率	
○便や吐物が付着した床等 ○衣類等の漬け置き	1000ppm (0.1%)	①500ml のペットボトル 1 本の水に 10ml (ペットボトルのキャップ 2 杯)
	50 倍	②5L の水に 100ml (漂白剤のキャップ 5 杯)
○食器等の漬け置き ○トイレの便座やドアノブ、 手すり、床等	200ppm (0.02%)	①500ml のペットボトル 1 本の水に 2ml (ペットボトルのキャップ半杯)
	250 倍	②5L の水に 20ml (漂白剤のキャップ 1 杯)

希釈する際は、直接塩素剤が手に付かないよう手袋をします。

※ 厚生労働省「社会福祉施設、介護老人保健施設におけるノロウイルスによる感染性胃腸炎の発生・まん延防止策の一層の徹底について」より転載

【高齢者介護施設における感染症対策マニュアルより引用】